

【Input：強力な推進体制】

【Process：構造転換のアクション（効率化と高度化）】

【Outcome：教育研究への還元・地域貢献】



病院長
強力なリーダーシップ

新設組織①：経営企画本部
(病院長直下)

財務・人事戦略の一体化

多職種連携

個別最適から全体最適へ

迅速な意思決定

地域医療連携プラットフォーム
(千葉県知事・学長・病院長等)

アクションA：タスク・シフト/シェアの加速

新設組織②：DA・クラークセンター
(業務標準化、採用・育成一元化)



DA増員

事務作業・
雑務からの解放

医療DXの推進

看護業務DX推進
電子カルテ情報共有サービス・
全国医療情報プラットフォーム活用

アクションB：医療機能の高度化・効率化

最新医療設備への更新
(診断・治療精度向上) 手術室・ICU体制強化
(麻酔体制強化、看護師配置)

アクションC：人員配置の最適化

人事戦略部門の新設
病院長裁量定員枠の創出



医師
(特に若手医師)

高精度診療データ
高難度症例の増

診療単価・
病床稼働率向上

【資金の好循環】
経営改善効果を
教育研究へ還元

成果①：医師の「教育・研究時間」の創出



若手医師の研究・
論文執筆時間増



専門医取得
の促進



次世代
リーダー育成

KPI：
教育・研究
時間増

成果②：高度な臨床研究・開発の推進



第I相臨床試験実施施設を活用



地域医療データ基盤（ビッグデータ）の構築



創薬・医療機器開発の加速

成果③：病院収支の均衡化



高度医療の機能強化



赤字脱却

KPI：
収支状況・
高難度手術増

【地域医療への貢献】



地域の課題解決と安定的な医師派遣



循環型地域医療連携システムの推進